

滋賀県 COVID-19 災害コントロールセンター 災害医療コーディネーター

松原 峰生

別紙のとおり

本日の陽性判定患者公表数 1760 名

● 入院状況

2022/7/22(金)

指定医療機関	医療機関名	病床数※1	入院数	空床数
	市立大津市民病院	20	20	0
指定医療機関	済生会滋賀県病院	12	12	0
	彦根市立病院	35	21	14
指定医療機関	近江八幡市立総合医療センター	12	9	3
	長浜赤十字病院	22	13	9
指定医療機関	公立甲賀病院	20	10	10
	高島市民病院	15	9	6
指定医療機関	JCHO滋賀病院	14	8	6
	大津赤十字病院	25	20	5
指定医療機関	滋賀医科大学附属病院	25	12	13
	滋賀県立総合病院	36	23	13
指定医療機関	滋賀県立小児保健医療センター	16	4	12
	市立長浜病院	20	13	7
指定医療機関	長浜市立湖北病院	10	5	5
	大津赤十字志賀病院	20	5	15
指定医療機関	東近江総合医療センター	24	17	7
	淡海医療センター	24	12	12
指定医療機関	市立野洲病院	15	11	4
	近江草津徳洲会病院	10	9	1
指定医療機関	済生会守山市民病院	0	0	0
	琵琶湖大橋病院	18	15	3
指定医療機関	甲賀市立信楽中央病院	17	12	5
	J's女性救命クリニック	16	4	12
指定医療機関	ヴォーリス記念病院	2	2	0
	滋賀県立精神医療センター	2	0	2
計	現在運用病床数	430	266	164
	最大確保病床数	495	266	229
				病床使用率
				61.9%
				53.7%

◆COVID-19陽性者

●宿泊施設入所者

ピアザびわ湖	7
東横イン彦根	61
草津第一ホテル	0
ルートイン草津栗東	109
宿泊療養 計	177

●入院待機施設入所者

滋賀県安心ケアステーション	休止中
---------------	-----

●自宅療養等

自宅等療養者数	8643
自宅待機者数	70
疑似症・その他	32

●入院者重症度状況 (患者数)

2022/7/22(金)

日付	7/16	7/17	7/18	7/19	7/20	7/21	7/22
軽症(無症 状含む)	101	88	92	96	98	97	115
中等症Ⅰ	57	64	70	61	68	72	77
中等症Ⅱ	29	37	39	51	52	44	41
重症	2	2	2	3	1	1	1
合計※2	189	191	203	211	219	214	234

発行者：滋賀県COVID-19災害コントロール
センター

TEL: 077-528-1331

アドレス: coronataisaku3@pref.shiga.lg.jp

※ご質問、ご不明な点はお問い合わせくだ
さい。

※1 現在のフェーズにおいて県が依頼・確保している病床数となります。

※2 入院状況の「入院数」から自宅療養等の「疑似症・その他」を差し引いた数と同数となります。

陽性者数が爆発的に増えていますが、これは検査での陽性者であり、感染者数という意味ではありません。陽性者の中には、有症状感染者、無症状陽性者、また感染後の人もいます。実態はよくわからない状況ですが、95%は、軽症から無症状者です。2類相当の対応は不要と思われるが、国と臨床現場を知らない感染症学者、評論家、マスコミ対策のために2類相当継続であることが嘆かわしいことです。

コントロールセンターで患者の発生届、経過、医療現場からの話を総合すると、オミクロン株以降は、発熱期間は3日以内であり、中等度以上になる方は、年齢、性別、基礎疾患に関係なく、嚥下機能の低下している方です。わかりやすく言うと、いびきが普段から大きい人、むせてばかりいる人、誤嚥を繰り返すような人たちです。重症化への引き金は、脱水対応の遅れ、酸素投与の遅れかと思われます。なお、これらは上気道感染を起こす風邪系ウイルス全体に言えることで、新型コロナウイルス感染症独自のものではありません。今後も的確に必要な方を必要な時期に入院加療するために、滋賀県でのルール通りに調整していきたいと考えています。ご協力をお願いします。

介護施設や老人対応施設に対してお願いですが、高齢者にはできるだけいつもの介護を継続していただきたいです。陽性者だからとか人手不足だからという理由で通常の介護レベルが低下してしまうことが、中等度以上になる引き金となっています。

病院関係者にもお願いですが、軽症、無症状等で自宅療養中の方は、不安だらけです。マスコミがいろいろ不安をあおっているのも理由の一つです。自宅療養中の方の中には、医療機関受診を希望される方が多々います。中には軽症でも救急車を呼ぶ方もいます。発熱外来やコロナ対応の医療機関にはご負担が増えると思いますが、外来での受診対応をよろしくお願いします。入院不要と判断したら帰宅させてください。帰りの手段がない方に対しては、24時間体制でコントロールセンターが手配します。入院中の方で入院加療が不要になった方（まだ陽性対応期間中）に対しても積極的に介護施設に戻したり、自宅に帰す対応もよろしくお願いします。

保健所関係者にもお願いですが、現在、入院調整するか否かは、その時の発熱と呼吸症状で決めています。年齢、持病、基礎疾患、過去の病歴、本人の希望、家庭状況、社会的要因等々は一切配慮していません。そのことを理解したうえで調整依頼をしてください。症状等がはっきりしないときは、外来受診対応でお願いします。

ホテルピアザびわ湖についてですが、現在、介護対応付き陽性者預かり施設として開設しています。医療対応に関しては一般的な介護施設レベルの対応しかできません。この点を関係者の皆さん、ご理解ください。